

急性期の入院療養の場 としての2階病棟 (一般病棟)について紹介



問い合わせ

岩美病院 事務局
☎73-1421

2階病棟看護スタッフは、安心して入院生活をおくっていただけるよう、スタッフ一同協力して安心・安全な看護を提供することを心がけています。

病室について

2階病棟は4人部屋11室、個室12室(内・特別個室1室) 観察室4室で、病床数は全部で60床あり、外来診療科に伴う外科・整形外科・小児科・口腔外科の患者様を受け入れる混合病棟となっています。

看護体制

看護スタッフは、師長1名・副師長2名・係長看護師1名・看護師(准看護師含む)27名と看護補助者7名の計38名です。

看護師は、60床をA・B・Cの3チームに分け、症状に応じた患者様を担当しています。

Aチームは主に整形外科 糖尿病の治療

Bチームは内科の慢性期疾患

Cチームは急性期・救急患者、小児科

外科、口腔外科

看護師がチームを組んで看護に当たること(固定チームナースング)でスタッフ間の連携強化による素早い対応や、質の高い看護・ケアを提供できるメリットがあります。

看護補助者は、清拭や入浴の介助、ポータブルトイレ使用の介助やおむつ交換、入院退院に伴うベッド周囲の環境を整えるなど、入院生活の援助をおこなっています。

2階病棟の取り組みを2点紹介

1、地域連携・地域包括病床利用の取り組み

2、看護学生実習受け入れの取り組み

1 地域連携・地域包括病床利用の取り組み

60床のうち12床を地域包括ケア病床としています。

一般病棟は入院治療で症状が改善し安定してくると早期に退院となりますが、自宅に帰るにはもう少し不安がある患者様や、リハビリをもう少しばらく続けた方がよい患者様等に利用していただきます。地域包括ケア病床では、医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーなどの多職種が連携し、患者様の在宅復帰へ向けた治療・リハビリ・支援などを行っています。



2階病棟の様子

2 看護学生実習

平成27年4月鳥取駅前が開校した鳥取市医療看護専門学校の学生実習の受け入れを行っています。将来、看護師になる学生が看護の現場を経験し、実際に患者さんを受け持つことで看護の重要性・大切さを学びます。学生実習では、看護学生が直接、患者様の看護・ケアにあたる機会があります。その為、患者様や御家族の協力と理解が不可欠ですのでよろしく願います。

面会に関するご協力とお願い

1 面会時間 午後1時～8時

午前中は、入院患者様の処置・検査やリハビリが集中しますので、午後の面会をお願いします。また、小さなお子様連れの面会は、他の患者様のご迷惑にならないよう保護者の方のご協力をお願いします。



面会時間の案内

2 手のアルコール消毒・マスクの使用

エレベータ前カウンターに消毒剤とマスク自販機を準備してあります。



マスク自販機

3 飲食物差し入れについて

入院中は、治療食を提供していますので、食事制限がある方もおられます。

また、これからの季節、果物などの生食物、調理したおかずなどの持ち込みは、食中毒の原因となるおそれもありますので、遠慮してくださいますようお願いいたします。

私たち看護スタッフは、24時間患者様のそばにより近い看護をおこなっています。入院中、ご不便や不自由な点がありましたら、お気軽に病棟看護師にお申し出ください。